

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成 28 年度第 1 回 FD 情報技術講習会運営委員会議事概要

- I. 日 時：平成 28 年 10 月 22 日(土) 13:00 から 15:00 まで
II. 場 所：公益社団法人私立大学情報教育協会会議室
III. 参加者：高橋担当理事、今井委員長、竹内委員、中村委員、家本委員、朽尾委員、
(Skype) 渡辺アトバ伊
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

今年度の FD のための情報技術研究講習会開催に向けて、昨年度の参加者アンケートも参考にコース構成などの検討を行った。

1. 日程、場所

- ・ 2 月 22 日（水）～24 日（金）の 3 日間で大阪経済大学での開催を検討することにした。

2. 昨年度の振り返り

- ・ 参加者の減少は、コースを継続したこと、前年アンケートで否定意見がなく別コースの参加希望などの意見を鵜呑みにしたことから、コースに新規性が見られなかったことが考えられる。

3. 今年度の計画に向けての意見

(1) 開催要項について

- ・ 開催要項で伝え切れていないこともあるのではないかと。何が出来るようになるのか、参加することでどのような成果や技術が身に付くなどの記述が必要ではないか。また、参加要件については不要ではないか。
- ・ 内容の説明は、タイムスケジュール形式ではなく、キーワード列挙、説明形式ではどうか。

(2) コース内容について

- ・ コース構成は、従来 3 コースにしていたが、2 か 3 の設定で考えてはどうか。
- ・ ICT を活用したアクティブ・ラーニング授業でエンカレッジするためには、どのように構築したら良いかのコース設計を考えてはどうか。
- ・ 技法のみを求めているのではないかと。LMS では、つくったものが学生にどのように使われるのか知りたいのではないかと。事例や運用（学修）のシミュレーション、授業の振り返りができるコースとして、意図した通りに使われるのか学生に学ばせて感想を聞いてはどうか。
- ・ ICT 活用によるアクティブ・ラーニングについて、マネジメント・教材作成、模擬・実践授業、学生の授業評価、振り返りの流れが考えられる。
- ・ 全体会で総論として、コースでは何か持ち帰れるものとしてはどうか。
- ・ 例えば、一つは LMS を活用したコース、二つは分野に応じたコースを考えてはどうか。
- ・ 例えば、一つは知識修得コース、二つは知識定着・活用コースではどうか。

(3) 全体会について

- ・ アクティブ・ラーニングの失敗事例（具体例の紹介）、分野別（文、理、医系）の事例紹介、著作権の話で構成してはどうか。

V. 今後のスケジュール

- ・ 今年度の概要について検討を継続し、日程はメールで調整することにした。